



クラウドセキュリティの自動化

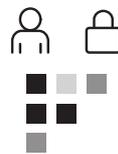
パブリック、プライベート問わずクラウド全体でシークレットを一元管理
 トークン・パスワード・証明書や暗号化キーなど、機密データを速やかに保護し提供

インフラのセキュリティの課題

クラウドの採用により、従来よりも環境が複雑になり、多種多様なシークレット（トークン、パスワード、証明書や暗号化キー等）が増加し、管理も煩雑化するため、管理不足によるセキュリティリスクも増加しています。

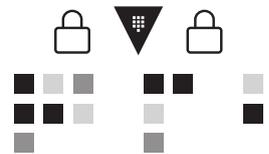
Vaultの導入により、オンプレミスやクラウドを問わず、さまざまなコンピューティングやストレージ、そしてサービスのシークレットが一元管理され、安全かつ堅牢な環境を実現します。

[従来の環境]



- シークレット情報の漏えいによるリスク
- 手作業によるシークレットのライフサイクル管理
- IPアドレスベースで判別するセキュリティ

[Vaultを導入した環境]



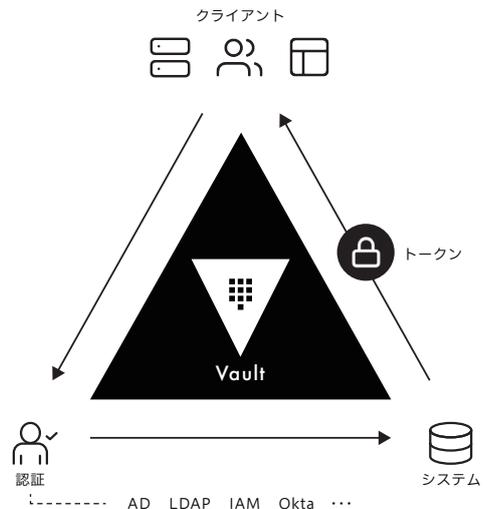
- 情報漏えいリスク低減、追跡可能
- ライフサイクルの自動管理
- アイデンティティベースで判別するセキュリティ

HashiCorp : Vault

Vaultを使用すると、UI、CLI、HTTP、APIを使用して、トークンのパスワード、証明書、暗号化キー、およびその他の機密データへのアクセスを蓄積、保護、制御できます。

すべてのシークレット操作を一元管理することで、システム、ライセンスにかかる負荷を軽減でき、生産性を高め、コスト管理も可能になります。また、シークレットを一元化することにより、静的なハードコードされた認証情報を排除し、侵害のリスクを減らすのに役立ちます。

- 認証やさまざまなクラウドへのアクセス、ポリシーの適用、簡単な自動化を全てVaultが仲介
- 既存のインフラとの統合、コスト削減、一元管理された監査記録を提供する単一のワークフロー
- オープンで拡張可能な強力なオープンソースコミュニティ、大規模なパートナーエコシステム、フル機能のマルチクラウドシークレットエンジン



Vaultを導入するメリット

データ漏洩のリスク軽減

単一のワークフローとAPIを介して、Vaultで一元管理および保護された暗号化キーを使用し、転送中および保存中の機密データを暗号化。

侵害のリスク軽減

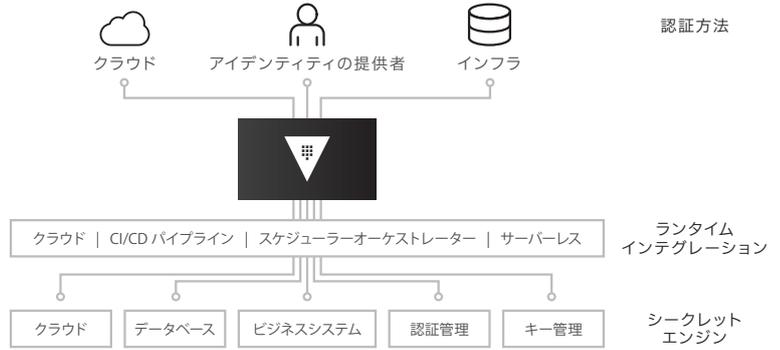
Vault内のシークレットを一元化し、信頼できるIDに基づいてアクセスを厳密に制御することにより、ハードコードされた認証情報を排除。

生産性の向上

開発者によるアプリケーション配信プロセスの中でシークレットが自動的に提供され、単一のAPIを通じて機密データを保護。

Smart Integration (多種多様な統合の親和性)

- ▶▶▶ **信頼性の高いIDとさまざまな認証アクセス**
信頼できるアイデンティティを使用して、様々なクラウド、システム、エンドポイントを認証してアクセスします。
- ▶▶▶ **一元管理の実現とセキュアなアプリケーション**
一元化されたキー管理とデータの暗号化/復号化のためのシンプルなAPIにより、アプリケーションデータを安全に保ちます。
- ▶▶▶ **動的なシークレットに瞬時に対応**
アクセスを集中的に保存し、トークン、パスワード、証明書、暗号化キーなどの動的なシークレットを配布します。
- ▶▶▶ **統一されたサポートを提供**
マルチクラウド、ハイブリッドクラウド環境下で統一されたサポートを提供します。すでに使用しているワークフローとテクノロジーと統合します。



Vaultが提供する機能

		OSS	Enterprise (有償版)
シークレットの管理	<ul style="list-style-type: none"> 動的なシークレットの管理 シークレットの保管 セキュアなプラグイン 詳細な監査ログ シークレットの提供、停止 ACLテンプレート Vault Agent ワークフローの隠伏、開封 Key Rolling クラスタ管理のUI Entities & Identity Group アイデンティティのプラグイン 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 	<ul style="list-style-type: none"> ✓
データ保護	<ul style="list-style-type: none"> サービスとしての暗号化 トランジットバックエンド 暗号化キーのローリング 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ ✓ ✓ 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ ✓ ✓
アイデンティティベースのアクセス	<ul style="list-style-type: none"> Entities & Identity group アクセス制御ポリシー アイデンティティプラグイン AWS KMSの自動開封 Azure Key Vaultの自動開封 GCP Cloud KMSの自動開封 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓
エンタープライズプラットフォーム	<ul style="list-style-type: none"> ディザスタリカバリ Namespaces (組織内マルチテナント) 	<ul style="list-style-type: none"> - - 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ ✓
マルチデータセンタとスケール	<ul style="list-style-type: none"> 複製 複製フィルター 読み取り専用の複製 	<ul style="list-style-type: none"> - - - 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ ✓ ✓
ガバナンスとポリシー	<ul style="list-style-type: none"> グループの制御 HSMの自動開封 多要素認証 Sentinelの統合 FIPS 140-2、シールラップ 	<ul style="list-style-type: none"> - - - - - 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ ✓ ✓ ✓ ✓
詳細なデータ保護	<ul style="list-style-type: none"> KMIPサポート 	<ul style="list-style-type: none"> - 	<ul style="list-style-type: none"> ✓
サポート	<ul style="list-style-type: none"> 英語(メーカー)サポート 日本語サポート ※オプション 	<ul style="list-style-type: none"> - - 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ ✓

Enterprise 利用で可能になること

可用性の向上

ディザスタリカバリ・複製機能により、Vault クラスタ間でトークン、Key Rollingシークレットやキーを含めた複製を、クラスタ管理のUIから実行可能に

組織利用

マルチテナンシ機能、多要素認証、Sentinelの統合によるガバナンス、ポリシーの設定・管理を一元化

パフォーマンス向上

Read OnlyのStandbyノードを追加することで、負荷の高い環境においてもパフォーマンスを向上させることが可能

サポート

ネットワークが日本語サポートを提供

大規模環境下でも、迅速な展開や運用管理、セキュリティやガバナンスの徹底自動化を実現しています。

HashiCorpは
4製品を展開中 >>>

出典: <https://www.hashicorp.com/>

Provision / Operations HashiCorp Terraform インフラのプロビジョニングを安全かつ効率的に行うツール	Connect / Networking HashiCorp Consul サービス検出、設定、オーケストレーションを行う高可用性ツール	Run / Development HashiCorp Nomad アプリケーションイメージを実行するリソーススケジューリングツール
---	---	---



■ 製品のお問い合わせはネットワークにお気軽にお尋ねください

日本語サポートを提供しています。

<https://www.network.co.jp/product/hashicorp/>

株式会社ネットワーク <https://www.network.co.jp/>

お問い合わせ ✉ hashicorp-info@network.co.jp

本社 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-11-15 住友商事神保町ビル TEL:03-5210-5020,5031,5095
 関西支店 〒530-0001 大阪市北区梅田3-3-20 明治安田生命大阪梅田ビル 24F TEL:06-7664-5400
 中部支店 〒450-0003 名古屋市中村区名駅南1-17-23 ニックビル 10F TEL:052-588-7611
 九州支店 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-6-1 九勤筑紫通ビル 3F TEL:092-461-7815